

3A病棟の看護配置体制について

◆当病棟は『回復期リハビリテーション病棟入院料1』を算定しており、それに伴った看護配置体制をとっております。
(患者様13人に対して、看護職員が1名以上、患者様30人に対して看護補助者が1名以上配置されています。)

- ・ 1日当たり

看護職員(看護師・準看護師) : 13人以上 (日勤帯約9名 準夜帯約2名 深夜帯約2名)以上

看護補助者(ケアワーカー) : 6人以上 (日勤帯約2名 準夜帯約2名 深夜帯約2名)以上

以上の職員が病棟配置されています。

【当院は、日勤帯、(夜勤:準夜帯、深夜帯)の2交代制になっており傾斜配置をしているため、各時間帯の看護職員の配置数が違います。】

日 勤 帯 朝9時～夕方5時	看護職員1人が、患者様7人まで受け持ちます。 看護補助者1人が、患者様28人まで受け持ちます。
(夜勤)準 夜 帯 夕方5時～深夜1時	看護職員1人が、患者様28人まで受け持ちます。 看護補助者1人が、患者様28人まで受け持ちます。
(夜勤)深 夜 帯 深夜1時～朝9時	看護職員1人が、患者様28人まで受け持ちます。 看護補助者1人が、患者様28人まで受け持ちます。